工事名： 那覇ふ頭排水施設工事(R3)

質問内容	①工種区分は道路改良工事で宜しいでしょうか。 ②施工箇所に建築側の仮囲いが設置されていますが、仮囲いのセットバックの日程等建築側との調整は完了しているのでしょうか。また、仮囲い移動に伴う工期の遅れが生じた場合、工期変更は可能でしょうか。 ③資材ヤードで使用できる敷地の提供は可能でしょうか。 ④排水構造物工　可変勾配側溝の図面（排水工詳細図）がNV側溝（横断）T-25の記載となっていますが、NV可変製品に横断が無いようです。またVS側溝の横断T-25で施工となりますと、すべてグレーチングのみになりますが積算はどの製品で計上しているでしょうか。 ⑤図面の排水施設計画縦断図（1）の可変勾配側溝300～1000箇所の蓋の数量ですがグレーチング蓋の箇所は2m製品のみしかありませんので、コンクリート蓋の数量が異なってきますが、積算は図面記載通りでしょうか。 ⑥図面排水工詳細図の可変勾配側溝に水路中心線からグレーチング蓋タイプは5㎝海岸側へずらすとありますが、可変勾配側溝がコンクリート蓋タイプとグレーチング蓋タイプの境界でズレが生じますがどのような意図でしょうか。

【回答】

1. 工種区分は、「道路改良工事」で積算しております。

2. 当工事の施工に合わせて、仮囲い撤去を調整しております。ただし、建築工事における外構工事もあるため、施工範囲や時期等の調整は必要です。

3. 建築工事で使用している敷地一部を使用させていただくことで調整を行っております。ただし、希望する資材ヤード面積を確保できるかは建築工事側との調整になります。

4. 積算は、一般的な縦断用の可変勾配側溝で計上しております。

5. コンクリート蓋の数量については、図面及び数量計算書の通りとなります。

6. 記載ミスとなっております。施工の際は、中心線は合わせて施工願います。